

教科書の使い方

教科書

- ▶ 南田勝也・辻泉（2008）『文化社会学の視座』 ミネルヴァ書房
- ▶ 佐藤健二・吉見俊哉（2007）『文化の社会学』 有斐閣
- ▶ パオロ・マツァリーノ（2007）『反社会学講座』 ちくま文庫

講義シラバス

テーマ	教科書の該当箇所
第1週 ガイダンス	
第2週 文化産業	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化の社会学』の43-46ページ ▶ 『文化の社会学』の第6章「テレビCM」
第3週 複製技術	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化の社会学』の第4章「ファッション」 ▶ 『文化社会学の視座』の第7章「なぜキャラクターに『萌える』のか」
第4週 多義性と作者の死	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化社会学の視座』の第5章「なぜケータイにはまるのか」 ▶ 『文化の社会学』の第8章「ネット文化」
第5週 方法論1：客観的データなどありえない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『反社会学講座』の「第2回：キレやすいのは誰だ」 ▶ 『文化社会学の視座』の第3章「世代や世相の文化への視座」
第6週 多義性の限界と社会階層	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化の社会学』の第7章「マンガ同人誌」 ▶ 『文化社会学の視座』の第9章「現代の親子関係とはいかなるものか」
第7週 サブカルチャー理論と受け手	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化社会学の視座』の第6章「テレビの視聴スタイルはどのように変化したか」
第8週 近代と分類	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化の社会学』の第9章「風景」 ▶ 『文化社会学の視座』の第13章「『日本人』であるとはいかなることか」
第9週 方法論2：エスノグラフィー	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化社会学の視座』の第1章「メディアと集いの文化への視座」
第10週 ジャンルとオーセンティシティ	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化の社会学』の第5章「音楽」
第11週 嗜好とアートの規則性	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化社会学の視座』の第11章「差異化コミュニケーションはどこへ向かうのか」
第12週 戦略と行為性	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化社会学の視座』の第2章「表現文化への視座」 ▶ 同第8章「なぜロックフェスティバルに集うのか」
第13週 方法論3：客観性と主観性の乗り越え	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化社会学の視座』の第4章「文化の変遷への視座」
第14週 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 『文化の社会学』の第1章と第2章

